

# 「鼠年」

2020年 1月号 No. 226

発行者

〒869-5161  
八代市葭牟田町435番地  
特別養護老人ホームすずらんの里  
Tel 0965-39-7511  
Fax 0965-39-7512  
施設長 福田道子

## 謹賀新年

新年あけましておめでとうございます。皆様方には、よき新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

### 新年のごあいさつ



昨年は、平成から令和へと時代が移り変わり天皇の即位に関する一連の行事やラグビーワールドカップでの日本チームの快進撃など、日本中が祝いや喜びに沸いた出来事が多くありました。

一方で、毎年のように襲ってくる「百年に一度」といわれるような災害が日本各地に猛威を振るった一年でもありました。

いつ起こっても不思議ではない大規模災害に備え、当法人におきましても利用者や地域の安心・安全を守る要であるという使命感を常に抱き、今後とも徹底した対策に取り組んで行きたいと思っております。

昨年は運営する3施設「軽費老人ホームすずらん苑」、「特別養護老人ホームすずらんの里」、「養護老人ホームすずらんの杜」がそれぞれ開設30周年

年、20周年、10周年を無事迎えることができました。

これもひとえに、ご利用者及びご家族をはじめ、地域の皆様や行政及び関係機関の方々のご理解とご支援の賜物であると深く感謝いたしますところでございます。

さて、介護や福祉業界に目を向けると超高齢化や社会保障の支え手や働き手の減少等により経営資源である「ヒト」「モノ」「カネ」のうち、「ヒト」「カネ」においては非常に厳しい状況に直面しておりますが、これからも地域住民や利用者から愛され信頼される法人をつくり上げていくためには、次代を担う人づくりやサービス現場の改善、職員の働き方の改革を行ない、生産性の向上に取り組みながら、利用者への満足度の高いサービスの提供を行っていかねばなりません。

日本で開催されたラグビーのワールドカップで日本が掲げたテーマ「ON THE TEAM」も一日にして成ったものではなく、一つの目標に向かってチームのみんなが様々な困難や苦しみに打ち勝って得たものでした。

当法人も職員力を集結し、「ON THE TEAM」となって新たな時代を切り開き、飛躍する法人の礎を築く一年にしていきたいと存じます。

皆様方の尚一層のご指導、ご支援、ご厚情を賜りますようお願いいたしますと共にご一年間のご多幸を祈念いたしまして新年の挨拶いたします。

社会福祉法人天龍会

理事長 福田リツ子

## 祝 ~1月の誕生者~

橋本タマエ様(T8.1.3 101歳)

稲葉モモエ様(T14.1.1 95歳)

宮崎千鶴子様(S 2.1.8 93歳)

坂口邦子様(S3.1.23 92歳)

森岡ミドリ様(S12.1.20 83歳)

島田邦子様(S15.1.12 80歳)



高瀬さん二胡の慰問ありがとうございました！

演奏者の高瀬さんが1曲毎にその時代背景や流行った映画等を利用者の皆さんに質問されるとその情景が浮かばれるのか、直ぐに答えが返っていました。

最後は「高原列車は行くよ」を全員で合唱して演奏会は終了しました。皆さん「良かった、楽しかった。」と笑顔で楽しいひと時を過ごされました。

介護福祉士 松本夏美

## 「高瀬清一」さんによる~二胡演奏~

12月17日(火)14時より1階ホールにて二胡の演奏会がありました。皆さんに馴染みのある「支那の夜」、「旅の夜風」から始まり全部で10曲演奏されました。ホール内は二胡の独特な柔らかで豊かな音色が広がり皆さんじっと聴き入ったり、懐かしそうに口ずさんだりされておられました。



歌詞カードを眺めながら口ずさむ内田サツ子さん



豊岡スミエさんおめでとうございます！

12月19日（木）16時半より誕生会・クリスマス会・忘年会を行いました。最初にリハビリ体操・「赤鼻のトナカイ」を合唱した後、誕生会を行いました。

94歳になられた豊岡スミエさんをご家族の方と一緒に祝福しました。

### クリスマス会・誕生会・忘年会

職員による余興ではまず二人羽織を行い生クリーム食べ競争を行いました。顔中、生クリームだらけになった職員の顔をみて皆さん大いに笑われ盛り上がりました。

利用者によるカラオケ大会では、皆さん猛練習したかのように上手で、西田アイ子（93）さんが『赤いリンゴ』、大洲ミサ子（88）さんは『戦友』、太田よつゑ（91）さんは『旅の夜風』最後は誕生会でもある豊岡スミエ（94）さんが『北国の春』を熱唱されました。聴き入っている方も手拍子され、その場を盛り上げておられました。



「久々にカラオケをした」と言われ緊張されていましたが楽しめました！

次に、職員同士の尻相撲を行いました。日頃はおとなしい職員が激しく腰を振るなど普段の姿とのギャップに爆笑されていました。



やっぱり玉入れは盛り上がりました！2020年もいい年になりますように！

最後は利用者の方による紅白玉入れを行いました。次から次に玉を投げられるので手持ちの玉が無くなる度に職員に「玉ください」と急がしながら笑顔で買っている人も見られ、とても楽しそうでした。

夕食では『お正月』を歌い垣原部長の乾杯の音頭で始まったバイキング形式の料理に利用者の方々もとても喜んで召し上がられました。

終始和やかな雰囲気ではすすみ、利用者、職員共に今年も笑顔で楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

介護福祉士 濱田圭史郎

## 12月27日（金）「もちつき」



2019年最後のイベント、もちつきを行いました。多くの利用者に参加いただき「よいしょ」と餅をつきました。



最後の最後まで体を張り餅をつく垣原部長！



102歳の橋本ミサエさん。上手に餅を丸められました！

【編集後記】  
新年明けましておめでとうございます。

元号が令和に代わって初めての年越しでしたが皆さんどのように過ごされましたでしょうか？私は家族と一緒に年越しそばを食べ、のんびりと過ごしました。

元日の朝は気持ちの良い天気です。初日の出も拝むことが出来ました。

今年一年病気などせず楽しく過ごせればと思います。

すずらの里の広報誌もよろしく願います。

広報部

介護福祉士 上田有希

## あるある劇場

初の新年

**賀正**

① 新時代(令和)

② 今年、広報部は感度高い。アミケにて情報も的確に伝え、更なる飛躍を求め……

③ こころなう

④ まい、まい、まい、今年もがんばり、広報部

広報紙における写真や記事は個人情報保護法に基づき本人およびご家族の承諾のうえ掲載しています。